

新 生涯学習講座 たな学びで暮らしを豊かに



1



2



3



4

1 図や写真で電子マネーなどをわかりやすく説明 2 教わりながら丁寧に作り込む 3 コンパクトに収納できるたたみ方を伝授 4 はしご型の道具を使ってステップにチャレンジ

10月、中央公民館で生涯学習講座を開催し、およそ50人が参加しました。例年は連続受講の講座ですが、今年度は感染症対策として単発の講座を全4回開催。第1回は、金融広報アドバイザーの大林香世さんを講師に招き、「キャッシュレス決済」の仕組みや賢い使い方について学びました。第2回では市ステップアップ講座登録講師の和田まゆみさんと、洗濯バサミを使ったちりめんのかわいい「うさぎクリップ」を作成。第3回では武蔵野美術大学元講師の河内洋子さんから過ごしやすく使いやすい部屋を目指した整理収納方法を教わりました。第4回は、市社会福祉協議会の宮崎淑子さんから、物忘れを予防するための脳と体を使った運動を教わりながら挑戦しました。

文 第16回アエルふれあいお月見コンサートの秋に親しむ

10月17日、文化活動が盛んに行われる秋の恒例行事として、文化会館アエルを利用しているバンドグループや合唱団などが、日頃の練習の成果を発表しました。

今年は、合唱や楽器演奏、ダンスなど8団体が出演し、来場者およそ500人を魅了しました。お月見をイメージした楽曲の演奏や元気なダンスなどが披露されると、会場から大きな拍手が贈られました。また、ホワイエでは市内の個人や団体による能面やフラワーアレンジメントの作品展、市内で採れた野菜の販売なども行われました。



▲哀愁漂うギターやクロマハープの音色を響かせる

ス はじめてのスマホ教室 マホで広がる世界

10月6日、中央公民館で「はじめてのスマホ教室」が開催され、60歳以上の市民およそ30人が参加しました。コロナ禍で外出や学びの機会が制限される中、シニア層向けに市が講座を企画。講師のドコモショップ菊川店の担当者が、検索方法やカメラ、地図アプリの使い方などのスマートフォンの基本操作を説明しました。

参加者は、自分のスマートフォンなどのマイクに話しかけて音声検索で天気を調べたり、画面上の地図を指で拡大縮小してお店を探したりするなど、便利な使い方を学びました。



▲講師に画面の触り方から学ぶ